

平成31年3月26日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

石油ストーブ（開放式）に関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件  
（うち石油ストーブ（開放式）3件、  
屋外式（RF式）ガス瞬間湯沸器（LPガス用）1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故  
該当案件なし
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 8件  
（うち車いす1件、電動アシスト自転車1件、ライター（点火棒）1件、  
エアコン（室外機）1件、照明器具（投光器、充電式）1件、  
リチウム電池内蔵充電器1件、卓球台1件、デスクヒーター1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）  
において、審議を予定している案件  
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会  
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）について（管理番号：A201800809）

### ①事故事象について

株式会社千石（法人番号：5140001076302）が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

### ②当該製品のリコール（無償交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、当該製品の給油タンクの蓋（口金キャップ）が閉まったと誤認し、給油タンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至る可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）3月30日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告、販売店を通じたダイレクトメールの送付、店内告知等により蓋を確実に閉めるよう注意喚起を行い、さらに、同年9月1日以降、蓋の部品を変更（ネジ式に変更）したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201800809）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

### ③対象製品：ブランド、機種・型式、販売時期、対象台数

ブランド	機種・型式	販売時期	対象台数
グリーンウッド	GKP-S241N	2009年7月～11月	35,449
	GKP-M2401N		2,433
	GKP-W301N		3,373
アラジン	AKP-U28A	2009年9月～11月	754
	AKP-S280	2009年8月～11月	7,553
	AKP-S300	2009年9月～11月	314
合 計			49,876

2010年（平成22年）9月1日からリコール（無償交換）を実施  
回収率：29.9%（2019年2月28日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201800809）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	1	火災・軽傷
2017年度	1	火災	2012年度	1	火災・軽傷
2016年度	2	火災	2011年度	1 1	火災・軽傷 火災
2015年度	1	火災・軽傷	2010年度	2 1	火災 火災・重傷
2014年度	1	火災・軽傷			

<対象製品の外観>

GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



#### ＜当該対象製品のカートリッジタンク＞

交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属するカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。交換後のネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。

（交換前）



（交換後）



なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受け（樹脂製）も白色のものから灰色のものに同時に交換します。

#### ④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

なお、交換までの間は、取扱説明書や注意ラベルに従って、正しく確実に閉めていただくようお願いいたします。

#### 【問合せ先】

株式会社千石、株式会社グリーンウッド（グリーンウッドブランド製品）  
及び日本エー・アイ・シー株式会社（アラジンブランド製品）

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：株式会社千石

<http://www.sengoku.jp.co.jp/>

株式会社グリーンウッド

<http://www.gwgw.co.jp/pdf/notice/GWHP0831.pdf>

日本エー・アイ・シー株式会社

[https://aladdin-aic.com/mt\\_download\\_data/ADHP0831.pdf](https://aladdin-aic.com/mt_download_data/ADHP0831.pdf)

#### 【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：鈴木、柳川、牧野

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、植杉

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800809	平成31年1月2日	平成31年3月20日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド)(輸入事業者)	火災	当該製品を点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	平成31年1月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年3月11日 平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:29.9%
A201800813	平成31年3月10日	平成31年3月20日	石油ストーブ(開放式)	RS-D305E	株式会社トヨトミ	火災	事務所で当該製品を使用中、建物を全焼する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	佐賀県	
A201800814	平成31年3月12日	平成31年3月22日	石油ストーブ(開放式)	KX-E2916WY	株式会社コロナ	火災	事務所で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	徳島県	
A201800815	平成31年3月10日	平成31年3月22日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	GS-2400W	パーパス株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故  
該当案件なし

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800806	平成31年3月11日	平成31年3月20日	車いす	死亡1名	施設の浴室で当該製品に移乗した際、転倒し、病院に搬送後、死亡が確認された。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201800807	平成31年3月5日	平成31年3月20日	電動アシスト自転車	火災	当該製品からバッテリーを取り外して充電中、当該製品のバッテリーを焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	平成31年3月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201800808	平成31年3月10日	平成31年3月20日	ライター(点火棒)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201800810	平成31年2月28日	平成31年3月20日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	山口県	製造から15年以上経過した製品 平成31年3月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201800811	平成31年2月15日	平成31年3月20日	照明器具(投光器、充電式)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	平成31年2月28日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年3月18日
A201800812	平成30年5月8日	平成31年3月20日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	平成30年5月24日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年5月8日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意
A201800816	平成31年2月21日	平成31年3月22日	卓球台	重傷1名	体育館で当該製品を片付けるため折り畳んだところ、左手指を可動部に挟み、負傷した。当該製品の収納状況を含め、現在、原因を調査中。	長野県	製造から40年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年3月14日

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800817	平成31年2月23日	平成31年3月22日	デスクヒーター	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年3月12日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件  
該当案件なし